

【ごあいさつ】

サクラの季節に

オランダはチューリップ。スイスはエーデルワイス。では、日本の国花は？日本には定められた国の花はないそうです。でも、特に日本人に愛されているのは、桜と菊のようで、これを国花としてもよいそうです。確かに、日本人は桜の花見が特別好きで、私もお花見は大好きです。(コップのなかに映るサクラも好き) ハートフルの外周にも5本の桜があり、近隣の方や道行く人が写真を撮ったりして楽しんでいます。3階や4階のベランダから、桜の花を見下ろすこともできるのですが、このような花見をすることができるのは、ここ、ハートフルだけかもしれません。桜の花は、高い枝から下を向いて咲いていることをご存じの方は少ないでしょう。絢爛に見せる花の全てが下を向いて、地上の私たちを楽しませてくれますが、樹の上から覗くと、「恥ずかしいから見ないで」といっているかのような花の姿をしています。興味を持った方は、是非ともわずかな期間ですが花見の季節に、ハートフルまで足を延ばし、お弁当を持参してお越しください。他では見られない、照れ隠し？にピンクに染めた花びらの花見をご案内いたします。4階のベランダには、生活介護事業利用者の皆さんが育てた花壇+農園で季節の花を楽しんだり、シソなどの薬味が自由に収穫できます。令和6年度も、みなさま、どうぞよろしく願います。(所長 原 稔)



4階ベランダから撮った桜の写真。真上から見た桜の様子が写っている。



2階機能訓練室窓から撮った写真。左側に桜の様子、右側手前にははーとふるの文字が入った雪洞がつるされている。

【生活介護ハートフル新任職員の紹介】



(写真：サービス管理責任者 藤井大将) 3月までは同じ茨木市内の事業所「地域生活総合支援センターあい」で短期入所や生活介護の事業を担当しておりました。近くの事業所なので、関わりがあった方も多くおられ、改めて縁を持てたことを嬉しく思います。また、新しい出会いにも感謝してこれからのサービス向上に努めて参りたいと思います。宜しくお願い致します。

【職員の異動について】

転出 横井千尋 生活介護ハートフルサービス管理責任者⇒地域生活総合支援センターあい
転入 藤井大将 地域生活総合支援センターあい⇒生活介護ハートフルサービス管理責任者

【印刷機(輪転機)利用料金改定について】

みなさまにご利用いただいております印刷機(輪転機)につきまして、昨今の物価の高騰や諸経費の値上がりにより、令和6年4月1日より下記のとおり利用料金を改定させていただきました。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

かいていまえ 改定前	かいていご 改定後
<ul style="list-style-type: none">・ 製版代 1回 10円・ 用紙 100まで無料 以降10枚増えるごとに 10円	<ul style="list-style-type: none">・ 製版代 1回 50円・ 用紙 1枚 1円 (用紙持ち込みの場合は製版代のみ)

なお、コピー機の利用料金は従来通り1枚10円です。

【おなごりおし展について】

昨年12月に行った『オニも見にくるアート展』『アールブリュット展』『ハートフル作品展』は、市民のかたや福岡茨木市長など、たくさん来ていただきました。観覧した人から好評をいただき、また、作品を提供して下さった作家のみなさんからも、「意欲がわいた」と、嬉しい感想をいただいています。そこで、ハートフルの1階ロビーのすみっこに、『おなごりおし』と題した展示コーナーを作りました。見事な作品をご覧ください、お楽しみください。



ハートフル1階ロビーに展示されている作品。

写真左側：台の上に置かれた大きい虎の張り子と、その横に低い台の上に置かれた大きいウサギの張り子が写っている。

写真中央：茨木市安威川ダムをモチーフにした「愛のダム」という作品が置かれている。その右側には、台の上に置かれた自由に色づけされたウサギの張り子と、ペーパークイリングで作成された大きい魚の作品が写っている。また、ペーパークイリングで作成された鳳凰が吊るされている。

写真右側：生活介護事業で作成された作品が数点飾られている。

障害のある人もない人ももっとハートフルに

(イラスト：障害のある人もない人ももっとハートフルに)

機関紙「ハートフル」第38号 ここまで